

# 消化管穿孔、及び瘻孔症例に対するポリグリコール酸シートの有用性についての検討

## 1. 研究の対象

2012年4月から2018年3月に当院で内視鏡治療の穿孔予防、術中および遅発穿孔、外科手術後の縫合不全・瘻孔に対してポリグリコール酸(PGA)シートを使用された方

## 2. 研究目的・方法

ポリグリコール酸(PGA)シートは、内視鏡治療後の穿孔や後出血に対する予防効果が報告されている。一方、術中及び遅発穿孔、瘻孔などが発生したあとの閉鎖に使用した症例報告は複数あるが、多数例でのまとまった治療成績は報告されていない。今回、消化管穿孔、及び瘻孔症例に対するPGAの有用性を明らかにすることを目的として単施設で後ろ向きに検討する。方法は、当院で内視鏡治療後の穿孔予防、術中・および遅発穿孔、外科手術後の縫合不全・瘻孔に対してPGAシートを使用した方の転帰・経過を含め、治療成績を検討する。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、カルテ番号、病理検体番号

試料: 内視鏡写真、病理所見、レントゲン写真、CT

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

大阪国際がんセンター 消化管内科 松浦 倫子

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 大阪国際がんセンター 消化管内科 石原 立

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

以上